

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サカフル宇都宮店			
○保護者評価実施期間	2025年9月1日 ~			2025年9月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2025年9月1日 ~			2025年9月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるよう工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していくだけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携があまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについて改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などをを利用して、ご家族様(保護者様やきょううだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようになります。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サカフル小山店			
○保護者評価実施期間	2025年9月1日 ~			2025年9月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	70	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年9月1日 ~			2025年9月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるよう配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携があまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについて改めて検討していきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などをを利用して、ご家族様(保護者様やきょううだいの方など)も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようになります。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。